

商学部商学科

学位（教育）プログラム名：商学

本プログラムでは、ディプロマ・ポリシーで掲げた「知識・理解」「技能」「態度・志向性」を修得することができるように、講義科目および演習科目を体系的かつ段階的に編成します。

1年次には、商学に関する理論的・歴史的・実践的な知識を学ぶ基礎的専門教育科目として、「流通・マーケティング」「情報」「交通」「金融・保険」「歴史」の領域の入門科目を配置します。また、少人数クラスで、グループワークやプロジェクト型思考を高める商学基礎ゼミナールを配置します。さらに、実学である商学に必要な多種多様な知識、見識を修得するために、法学、経済学等の関連教育科目を1年次から配置します。

2年次以降は、「流通・マーケティング」「情報」「交通」「金融・保険」「歴史」の領域に関して、学生が専門領域ごとに体系的に学びを深められるように、年次進行に従って段階的に高度化する専門教育科目および関連教育科目を配置します。併せて、2年次後期から、社会および地域に貢献できる人材に必要な「時代の変化を多面的な視点から考察する力」や「実務に対応できる基礎力」を修得するために、少人数クラスによる専門演習科目を配置します。この専門演習科目を履修すれば、同じ担当教員のもと、同じ専門領域に関して4年次まで2年半継続して履修することになります。それによって、1つの専門領域を深く学修することが可能となります。3年次以降の履修計画は、この専門演習科目を中心に組み立てていきます。

3年次には、専門演習科目を中心に、一般講義よりも深く専門領域を学ぶと同時に、それに関連する領域の専門科目を履修します。それによって、より体系的な学修が可能となります。最終学年である4年次には、専門演習科目において、大学4年間の学修の集大成として卒業論文を作成することが可能です。

【共通教育】

共通教育のCPに関しては別に定める。

共通教育に関するCPをもって学位（教育）プログラムCPを構成する。